

様式



令和4年 10月26日  
(※提出年月日を記入してください。)

## 運営推進会議 開催報告書

### 1. 開催事業所名等

事業所名	グループホーム 和が家		
担当者	長尾 友美	連絡先	0166-52-0785
運営法人	有限会社パートナーステーション		

※旭川市へ報告が必要なサービスは「認知症対応型共同生活介護」のみですので、他サービスと併設事業所等で、合同で運営推進会議を開催した場合でも、事業所名は「認知症対応型共同生活介護」の事業所名としてください。

※從来御提出いただいた、報告・中止・延期した場合については、開催回数には含みませんので、報告は必要ありません。

### 2. 開催方法等 (※次のいずれかに、チェックしてください)

- 通常開催 (会議形式による開催、テレビ電話装置等を活用した開催)
- 書面開催 (書面開催とした理由をチェックしてください。)
  - 書面開催とした理由：新型コロナ感染症拡大防止の観点から
  - 書面開催とした理由：その他の場合 具体的に記入してください。 (理由： )

※書面開催の場合のみ、次の要件を満たしているかのチェックをしてください。

なお、要件を満たしていないと、書面開催を行ったとは判断できないこともありますので、  
御了承ください。

- 構成員全員に対し、運営推進会議の開催資料として活動状況等に関する資料を書面等により送付した。
- 開催資料に意見書の様式を同封し、期日を設けて返信を求めるなどの方法により、評価、要望、助言等を受た。
- 議事録等を取りまとめ、事業所において関係資料を保管、公表した。

### 3. 開催日時・場所

日時	4年10月20日 13時30分～14時30分	場所	グループホーム2階会議室
----	------------------------	----	--------------

※書面開催の場合の記載例は、次のとおりです。

日時＝資料送付日や送付資料への参加者からの意見を取りまとめた日等

場所＝書面開催

## 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理念について全職員で確認する機会を会議の中で伝えています。方針や目標を明確にし、ユニットの会議や申し送り時に理念の浸透に努め、実践に繋げています。更に役職者には毎年標語を作成し職員にケアサービスの目標を示しています。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている (C) あまりできていない D. ほとんどできていない	以前は地域の行事や清掃等に参加したり、地域のボランティアの参加行事など取り組んでいたが、現在は感染予防を重視し安全に対応させて頂いています。今年は季節のイベントで地域の子供たちと交流は何度か行っている。「町づくり推進協議会」でも活動されている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● コロナの影響から「○」とゆうことでしょうか？それとも異なる事由がありますかの質問あり、コロナ感染予防の理由以外はありません。</li> <li>● 参加できる行事も地域ではまだないので参加できないので仕方ないと思う。</li> <li>● 今の感染状況の中でできているかの評価基準にしたならば A で評価して良いと思う。</li> <li>● コロナ渦の中できる事をやっていると思う。</li> </ul>		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会議には市担当者を含む幅広い立場の方の参加を得て2ヶ月に1回実施していますが、現在は感染対策で書面での報告やアンケート等で意見を集約し情報共有を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 充分にできている</li> <li>● 他の事業所での取り組みとして参考になるものはありますか？特にないですが研修した場合や話し合った内容をまとめ、お伝えすることをしているようです。</li> </ul>		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	必要時に連絡を取り合い、協力関係を築いている。運営者は町づくり推進協議会の構成員として参加協力し、SOSネットワーク事務局も補っています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 他の連携として「畠づくりプロジェクト」など、まちづくり推進課と連携し春光台プロジェクトに関わっている。他にも指導監査課や保護課とケアサービスについて連携をとっている。</li> <li>● 春光台でも1名今年行方不明者が発生していることでSOSネットワークで活動したケースがある。</li> </ul>		

5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>身体拘束適正化の指針を定め、委員会の定期開催や研修を設け、周知している。社内全体で資料を基に話し合い理解を深めている。現場で起こった事案については各ユニットで話し合い職員同士意思疎通を図っています。ご家族にもリスクを説明し同意を得て対応しています。現在拘束にあたる案件はありません。</p>		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●緊急止むを得ない場合の三原則(切迫性・非代替性・一時性)の要件を職員間で常に確認し合うことが重要な事だと思います。お互い頑張りましょう。</li> <li>●拘束することがなぜいけないのか。論理的また法的においてもはっきりとした言葉で理解することは大切だと思います。</li> <li>●研修の具体的な内容を教えてほしいです。</li> <li>★内容は「身体拘束」と「高齢者虐待」に分けて研修会をしています。内容は意義と法令の概要、事例にて学ぶ機会と「定義と捉え方」など理解を深めように取り組んでいます。</li> </ul>
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>地域包括支援センターからの講習には積極的に参加し講習やグループディスカッションを行い知識を共有し理解を深めている。外部研修はリモートで参加もするようにしている。年に2回ほど勉強会を開き学んでおり身体拘束についてと高齢者虐待について行っている。3ヶ月おきに評価もしている。</p>		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●身体的介護や認知症の人たちに拘束等の対応をした場合に二次的な悪影響や問題行動に発展することもあるかと思います。そのような悪影響のメカニズムは幾度となく繰り返して体得する必要を感じます。</li> <li>●絶対にあってはならないことだけ残念なことに時々ニュースで耳にします。しかし、人ごとと思わず積極的に参加して頂きたいと思います。</li> <li>●今まで和が家では虐待の恐れはありません。安心しています。</li> </ul>
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>制度についても資料に基づき学習を行い、不明な事項については会議等の場を活用し理解をするようにしている。また、特に後見人が必要となる場合、準備し対応できるようにしている。</p>			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>契約の際は不明な点がないかをお聞きし、具体的な事例からどのように対応しているか説明している。加えて感染症対策についても説明し理解してもらえるよう努めています。</p>			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>家族と定期的に電話連絡を中心意見交換しており、家族会での報告や運営推進会議にて意見を頂けるようにしている。</p>		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●これまで何度か運営推進会議に参加しましたがその際、御家族やご本人から遠慮なく意見を発言しています。そのような環境が整っていると思います。</li> <li>●新しい生活スタイルの中でのご家族とのコミュニケーションも工夫として継続してほしいです。</li> </ul>

						●運営に関しては家族側も連絡を受けて理解しています。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に開始される各種の会議や代表者・施設長・管理者による個別面談で意見・要望を聴いている。普段から相談に乗るように心掛けている。日常的にも管理者やリーダーが相談に応じ意欲の向上と質の確保に努めています。		
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働くよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	改善に向けての体制づくりや環境整備に取り組んでいる。運営指針や経営方針なども説明し質の向上を促している。半年おきに個人目標や取り組みについての評価などを個別に行っていている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●なかなかきびしい労働条件や勤務でしょうか改善できるところは手掛けていくことで職員の意識も向上に行くと思います。</li> <li>●労働環境の整備は働く人のパフォーマンスを大きく左右すると思うのでお互いベストの関係の維持を保つこと。</li> <li>●環境整備や運営指針は私たちにとって充分過ぎるぐらい利用者に尽くして頂いております。</li> <li>●職員の待遇改善はどのように進められているでしょうか？</li> <li>★直近では賃金改善のため、ベースアップ支援手当として毎月と賞与にて賃金が上がります。また、特定待遇手当として介護福祉士の資格を取得している方や勤務年数により上乗せがあります。</li> </ul>
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員の力量を把握し個別で指導したり全体で勉強をしている。研修には本人の希望するものや質の向上のため必要に応じて研修を促して参加している。内部研修を月に1回行い必要な研修を計画的に行うようにしている。外部研修はリモートで参加できており動画の活用もしており職員のタイミングの時間で学べることも行っている。(感染予防で集まれないことが多いため)	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●前回同様、危険知トレーニングを介して新人や経験の浅いスタッフのスキルアップを図るのが効果的だと思います。</li> <li>●個人の長所を活かしつつチームワークのとれた職場を目指して工夫していると思います。</li> <li>●職員が退職したあと新人職員が来ても相変わらず親切で指導が行き届いている。</li> </ul>

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	リモートでの会議や研修などで情報交換が主流になっており交流ができている。電話やメールにおいても情報交換ができる。春光台 SOS ネットワークなども活動している。		
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	できる事を一緒にしたり、入居者様同士でも支えあえるよう職員が間に入り対応している。気が合う方はソファで寄り添っています。		
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<p>A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	外出などは感染予防で減ってはいるが、窓越し面会やテレビ電話で会えるようにしている。手紙などでやり取りされている方もおり、返事を返すためお手伝いしていることもある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●評価基準が難しいがコロナ渦の中での条件でできているかと言えば、「充分にできている」の評価でよいと考える。通常の条件でここ数年評価することはできないのでは。</li> <li>●条件下のなか、よくやっていると思う。</li> </ul>	
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント						
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	ご本人やご家族から聴くようにしている。個々の生活リズム・身体状況にあった支援を心がけている。体調に合わせて食事や入浴のタイミングをみて支援しています。		
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	細かな状態の変化を介護記録に記入し職員間で共有し各ユニット会議でカンファレンスし計画に反映させている。ご家族の意見も反映し見直や緊急時は随時変更し作成して対応している。入院後や状態変化があると事前に情報確認しながら計画を再度立て直し対応できるようにしています。内容は本人の望むことや尊重を重視するようにしています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「本人の望む介護計画」の立案遂行は永遠の課題と言えるでしょう。自己完結型で終わるのではなくアセスメント・モニタリングを繰り返すことにより内容が充実していくと思います。</li> <li>●1日 24 時間を複数の人が介護するわけですから一人一人のことをキッチリと次の人に伝えいくことは重要なことです。よくできていると思います。</li> <li>●職員の皆さんはよく話し合いをして連携しチーム的存在はできていると思います。利用者には至れる尽くせりで行き届いた介護をして頂いて安心です。</li> <li>●状態変化に合わせてご家族とも話し合っている事や入退院の時も施設より連絡を取り連携をとって受け入れ準備を整えている。</li> </ul>	<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>

18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	気づきを記録に残している。情報の共有は申し送りで伝え毎日の暮らしの日誌を活用している。状況に応じて計画の見直しを行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自己評価に記されている通り情報の共有が財産となりその人らしい人生が送れると思います。</li> <li>●日々の生活の少しの変化を見落とさない活動は素晴らしいと思います。</li> <li>●個別個人には心のこもったお仕事をしており助かっています。</li> </ul>
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族との連絡を密に行い変化がある場合はその都度対応している。また、毎月の「和が家新聞」を発行し生活の様子を知らせています。入退院の対応も随時行っています。	●充分にできていると思います。特にあります。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域資源やボランティアの活動は現在見合わせているが、本人の馴染みの習慣は続いている。馴染みの場所にドライブも行くようにしている。	●コロナの影響を受けながらも充分にできていると思う。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	かかりつけ医は個々で自由に決めて頂いている。必要時に専門の医療機関に受診ができるようにしている 医療連携ネットワークを利用している方もいる。健康に不安な方や高齢で通院が難しい方は訪問診療を利用されている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入退院は医師から説明を家族と共に受けるようにしている。入院した場合は、看護師や相談員と連絡を取り情報共有と退院に向けての受け入れ体制を整えている。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●退院後は必ずしも良くなっているとは限らないのでその点を配慮されていると思います。</li> <li>●今の入院体制は長くて2週間で病院から病院に移すので家族にとって心が痛みます。和が家ではホームから病院、病院からホームと対応されるので家族にとってうれしいです。</li> </ul>
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	終末期に対する対応指針を定め契約時に説明し同意を得ている。重症化や終末期には医師を交えて家族が納得いくように話し合いの場を持ち状態の変化があるごとに本人様とご家族の思いを受け入れ納得のいく終期が迎えられるよう意思確認しながら取り組んでいます。状態の変化や薬の		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●御家族の意向を重視されていると思います。</li> <li>●これは家族にとって重大なことですので重度化や終末期については和が家とよく話をしていますので理解しております。</li> </ul>

				変更の際はその都度ご家族にお伝えながら対応しています。		
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に勉強会や資料を参考に身につけるようにしている。連絡方法や初期対応方法も随時対応できるようにシミュレーションをするようにしている。		
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年に2回の避難訓練を日中帯・夜間帯想定で行い基準となるマニュアル作成し職員が統一した認識のもと行動できるようにしている。また、多くの職員が体験できるようにしており、年に1回は災害想定も含めるようにしている。訓練後の振り返りの際は設備会社からもアドバイスを頂き次回に繋げられるように努力している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●以前に避難訓練・通報訓練を見学しました。事後の反省もされており消防団からの指導も職員間で共有されました。</li> <li>●避難訓練には何度か参加させて(見学)もらっていますしコロナ渦では動画で拝見しました。チームワークや役割分担などしっかりできていました。</li> <li>●避難訓練はコロナ渦前は参加していましたので良くわかります。職員の皆さんは一致団結し行き届いています。安心しています。</li> <li>●地域が参加できなくとも動画で見れるのはわかりやすく良い方法だと思う。</li> <li>●職員全員が行動できるように訓練されご家族も安心されていると思います。</li> </ul>	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない <ul style="list-style-type: none"> <li>●色々なパターンと新しい職員も参加できるように構成しリハーサルもしながら細かな点もチェックするようにしている。</li> </ul>
<b>III. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>						
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人の生活や状態を見極めながら会話し言葉遣いも気を付けるようにしている。入浴介助の時は同性介助に努めプライバシーに配慮を心がけています。宗教の自由や選挙投票などにも権利を保障し人格尊重に配慮しています。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●入居されている方は介護スタッフより人生経験豊富な人でしょう。その方をリスペクトできる職員集団であってほしいと思います。</li> <li>●一人一人の趣味や嗜好に合わせてイベントや活動をして皆さん楽しそうにしているようです。</li> <li>●私たちはグループホーム和が家を信頼していますのでプライバシーは保護されていると思って安心しています。</li> </ul>
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	できるだけ希望に沿って日中の行動も決めている。レクリエーションなどでは全員参加できる内容は難しくなってきていたため内容によって参加して頂いている。またひとりひとり、本人の希望に沿って促して参加して頂いています。		

28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節の行事やお誕生日会等はオードブルやホットケーキを焼いたりトッピング自分で決めて盛り付けるなど入居者が参加できるように工夫している。入居者様の好みや健康状態に合わせて献立を工夫したり調理形態を変えています。皿洗いなども一緒にしています。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●日々の献立表はどのように掲示しているのでしょうか。資料の写真のようでしたら視覚に訴えることができて、とても良いと思います。</li> <li>●いつも本当においしそう、楽しそうと思っています。ラーメンのケータリングをしてすごいなあと思いました。</li> <li>●食事のことについては何も言わせません。ほぼ完璧だと思います。一人ひとりに合わせてお世話していると思います。</li> <li>●ミキサー食の方もあり、おかげの内容によっては味の工夫をし、おいしく食べられるように気を付けている。</li> <li>●食事が映えるような食器や器の形やいろいろも変え工夫されて良いですね。入居者さんも状態に合わせて盛り付けや後片付けと一緒にされ楽しみになっているなら最高です</li> </ul>
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事量や水分量は毎日記録し職員全員で把握するようにしています。その都度、本人様の状態に合わせて食事形態や食事時間をずらすなど対応しています。食事水分時は前屈姿勢になりやすいため声掛けや坐位姿勢を整えるように心がけています。		
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食後のケア時は口腔内の観察をしています。くちびる、口角の乾燥、ひび割れ出血がないかを確認し、歯肉の腫れや歯のぐらつきにも確認を行っています。口腔内にケアが必要な方は先生や看護師さんと連携しケアを行っています。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●口腔からの食べ物を摂取することが「喜び」の一つです。</li> <li>●忘がちなことですがよくできていると思います。</li> <li>●これはグループホーム和が家さんに任せ心配はしておりません。</li> </ul>
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	トイレでの排泄を基本と考え、オムツに頼りすぎず、その方に合わせて排泄の支援を行っている。全介助の方や尿意が訴えられない方も声をかけトイレにて誘導し対応しています。個々の排泄チェック表や生活リズムを把握して声掛け誘導を行い、できる限り下	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「食べて出して寝る」とても大切なことです。</li> <li>●排泄のお世話は本当に大変です。私も経験がありますが面倒でおむつになりがち。声かけなど介助し努力されていると思います。</li> <li>●大変だろうと毎日心から感謝しています。</li> </ul>

				着着用で心地よい生活を支援しています。			●おむつばかりに頼らず排泄チェック表を活かしその人のリズムを把握しトイレ誘導されているのは良い取り組みです。自分が対象者になったら是非そうしてもらいたい位です
32	入浴を楽しむこと ができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その方に合わせた方法で週2回を目安に入浴して頂いている。全介助の方でもリフト設置しているため負担なく入って頂いている。入浴方法も希望に沿うようにし、女性スタッフを希望される方はプライバシーに配慮し支援している。汚染した際のシャワー浴や足浴にも対応しています。入浴は身体を清潔にするだけでなく、リラックスできる時間になるように意識している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その方の状態に合わせて休息して頂いています。就寝時間も個々で違い、状態に合わせてその都度対応させて頂いています。熟睡することで疲労の回復や昼間の活力となるよう睡眠の質を低下しないよう心掛けています。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新しい薬が処方になった場合は内容を確認し副作用も含めて把握し管理し提供している。また、服薬してから状態観察し主治医に報告し指示を得ている。ご本人が飲みやすい方法で飲んで頂き飲み込んでいるかの確認も行うようにしている。薬の取り扱いや副作用についても薬局と電話で連携し指示を仰いでその都度確認している。		(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	●薬を飲まれている方は多いと思います。服用を間違えると大変になることも。着実に服用できるよう工夫されていると思います。 ●私たち(家族)から見ると充分職員が理解され気をつけていると思います。 ●これまでの運営推進会議等の中でも服薬ミスの説明がありましたが服薬に関する職員間の情報共有や研修体制はどのようなものですか? ★ミスを発見した際に詳細を調べその日に状態把握と対応を行いますが再度再発防止のための話し合いを行います。更に数日間申し送りで情報共有し書類も各自確認します。月1回のユニット別会議でも見直し再発防止について話し合われます。

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるよう、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	レクレーションや体操等で身体を動かしたり、パズルなど個別で楽しんで頂いている。や出来る事をして頂き役割を持っていただいている。飲み物は飲みたいものをその都度お聞きし提供している。	●よく活動されていると思う。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染予防のため地域との接触は気を付けて対応している状況であり、社会情勢に応じて受診や買い物などは職員が対応している。日常では外に出る機会を多くし散歩したり庭のテント下でお菓子を食べたり外気浴もしています。季節に応じてドライブにも出かけるよう企画はしています。	●できる事をされていると思う。特になし。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お金を管理したい希望や使うことの望まれる方がいない状況にある。希望があれば支援していく。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	電話やテレビ電話で会話される方もいます。贈り物が届いた時など定期的にやりとりされる方もいます。手紙でのやりとりが出来るようお手伝いしています。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を探り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個室やホールの空間は、状況に合わせて配置を変え、安全性や心地よさが得られるように変えている。また、感染症予防のための配置やテーブルにクリアなパーテイションも設置している。掲示物は、季節感のある物を心がけて変えている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●居住環境の大幅な変更は情緒不安定を招くといわれています。時季に応じた飾りつけや行事はとても良いと思います。</li> <li>●ホールの中で楽しみをつくる工夫をイベントや行事を通して取り組んでいると思います。</li> <li>●入居者本人に和が家は住み心地いいか聴いたら「うん。良い」と返事があった。</li> </ul>
<b>IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)</b>							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	普段から傾聴し本人の言動にも注目し、思いを聞くように心がけている。精神的にいつもと違うようなときは声掛けし本人の希望に沿うようにしている。			

41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人やご家族から情報を聞き取りし支援に繋げるようにしている。性格や生活歴、好みなどを把握し叶えられるよう努めている。趣味のものや挑戦したいことがあれば用意し取り組んでいる。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その方の身体状況により手すりの設置やベッドやマットレスの変更をしている。健康面ではご家族や主治医に相談し常に連携をとり指示を受けている。また、専門病院を受診することもある。感染状況を把握しながら対応を切り替え感染予防に努めている。	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	●医療の連携は欠かせない要件の一つです。今後もよりよい関係を維持していくよう努力してください。 ●各個人の身体に合わせたお部屋の設備整理はありがたいと思います。 ●充分行き届いていると思います。	
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができる	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事時間や入浴時間は体調や気分に合わせている。また、ご自分の部屋でもホールでもテレビを見たり雑誌をみたり過ごすことができるようになっている。個々に起床時間や生活の習慣に合わせるようにしている。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	思い入れがあるものはなるべく持参して頂き身近に感じられるようにしている。アルバムなども持ってきて頂いている。ご本人持参のバックや時計等はもとより、当施設に入居されて使いなじんだものは積極的にかつ清潔に使って頂いている。	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	●自分のすまい自分の部屋としての意識が少しでも保つようにできると生きる喜びやからにつながると思います。 ●「お気に入り」は皆さんあると思いますので大切にあつかって頂いていると思います。 ●大丈夫です。言うことありません。 ●自分の馴染みのものを身近に置くことはとても大切なことで特にアルバムや手紙など回想法にも効果があり実践されて良いです。	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ渦でなかなか皆様で行動するのが難しいがご本人の体調をお伺いしながら花壇や野菜に水をあげたり花摘みに行ったりしている。外気浴などで楽しむようにしている。	●自己評価通りだと思う。「A」でよいと思う。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の状況を把握し役割をもって頂いている。食事の下ごしらえから装飾の飾り作りなど。新しいものにも取り組んで頂き新たな発見をみつけりよう取り組んでいます。			

47	<p>本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ことができている</p>	<p>A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>入居者様の無理のない範囲で個々の趣味が行われている。編み物やパズルなどされたり入居者同士でも楽しんで頂いています。会話の中で楽しみになるものを聞き出すようにしています。食材の下処理もできる方は楽しんでてくれています。</p>		<p>A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 時にはホールで歌を唄ったり、時には外で苗を植えたり、時には 1 対 1 で対話したり自分らしくいきいきとしているようにしていると思います。</li> <li>● 体調の良いとき悪いときとあるようですが、体調がよいときは介護士さんと一緒に歌を唄っていたので嬉しかった。</li> <li>● とてもよく自分の趣味やパズルなどされたり、無理のない範囲で台所作業に加わったりされ生き生きした時間を過ごせるのは良いです。</li> </ul>
48	<p>本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている</p>	<p>A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>感染対策を取りながらの関わりは継続して行っている。地域の方に季節の食材を頂いたり、地域の子供が来て唄ってくれたりと距離を保ちながらも交流の機会が持てるよう工夫している。</p>	<p>● 地域の親子の団体と関わり良い時間をとれている。続くとよいと思う「A」でよいと思う</p>		
49 総合	<p>本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくことができている</p>	<p>A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>地域との交流ができない分、職員の気配りや家族とのやり取りに配慮している。毎月の新聞による状況報告、写真や動画を添付したり電話での状態報告をできるだけするようにし、安心してもらえるよう努めています。地域の方で面会に来られた時も対応し窓越しにトランシーバーで会話が可能でコミュニケーションがれるようにしています。また、不安に思っていることはないか尋ね対応しています。</p>	<p>● コロナ渦の前は町内会のお祭りや敬老会などの行事に参加して楽しんでいましたが、今はできなくなりましたが新しい生活スタイルでできる事を考え実践していると思います。負けずにこれからも頑張ってください。  ● グループホーム和が家さんに入居して 5 年目になりましたが始めのころは家に帰りましたが、今は慣れて居心地が良いようで、ここに(和が家)いると言つてくれたのでホッと安心しました。  ● GH からの報告や発信また家族からの要望や意見を伝えてもらいそれを実行に移していくのが伝わります。コロナ渦で不便な昨今にも関わらず色々な方法をあみ出し充分に支援されていると評価します。</p>	<p>A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	

